

## 2 アンケート調査票（市民向け）

# 立川市の環境についての市民アンケート調査

市民の皆様には、日ごろより、立川市の環境行政の推進にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成 27 年度に「立川市第 2 次環境基本計画」を策定し、環境の保全及び創造と地球温暖化対策に関する施策を推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を受け、令和 7 年度を初年度とする「立川市第 3 次環境基本計画及び立川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様から、環境に関する取組状況などをお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和 5 年 9 月

立川市長 酒井 大史



立川市第 2 次環境基本計画（改定）

- ◆ 令和 5 年 8 月 25 日現在、市内に住居登録をされている満 16 歳以上の方の中から 2,000 人を無作為に抽出し、**無記名で回答をお願い**しています。
- ◆ 封筒のあて名のご本人がお答えください。
- ◆ 回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。
- ◆ アンケートの結果については、統計的に処理したうえで市ホームページ等で公開します。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、個人を特定するものではありません。

## <ご回答の方法>

### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。なお、返信用封筒による返送先は下記の「**調査委託先**」となって

### ② スマートフォン・WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/x8fkWXLysFHyWg7h8>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。



ご回答は、**10月6日(金)** までをお願いいたします。

### <調査についての問合せ先>

立川市環境下水道部環境対策課

〒190-8666 立川市泉町 1156-9

電話：(042) 523-2111（内線：2243）

メール：[kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp](mailto:kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp)

### <調査委託先>

株式会社ナレッジリー

〒105-0011 港区芝公園 1 丁目 1-1

住友不動産御成門タワー 7F

電話：(03) 6450-1877

◆あなたのことについて、お伺いします◆

問1 あなたの性別をお聞かせください。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 男性                      2. 女性                      3. その他・答えたくない

問2 あなたの年齢をお聞かせください。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 16～19歳                      2. 20～29歳                      3. 30～39歳                      4. 40～49歳  
5. 50～59歳                      6. 60～69歳                      7. 70歳以上

問3 あなたは立川市に何年住んでいますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 1年未満                      2. 1年以上5年未満                      3. 5年以上10年未満  
4. 10年以上20年未満                      5. 20年以上

問4 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 若葉町                      2. 幸町                      3. 栄町                      4. 柏町                      5. 高松町  
6. 曙町                      7. 富士見町                      8. 緑町                      9. 泉町                      10. 羽衣町  
11. 錦町                      12. 柴崎町                      13. 砂川町                      14. 上砂町                      15. 一番町  
16. 西砂町

問5 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 一戸建て（持ち家）                      2. 一戸建て（借家）                      3. 集合住宅（持ち家）  
4. 集合住宅（借家）                      5. 社宅・寮                      6. その他（                      ）

問6 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. 単身                      2. 夫婦のみ                      3. 親子（2世代）  
4. 親・子・孫（3世代）                      5. その他（                      ）

問7 世帯で所有している自動車は何台ですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

1. なし                      2. 1台                      3. 2台  
4. 3台以上

◆立川市の環境に対する考えや認識についてお伺いします◆

問8 あなたは環境問題に対して積極的に取り組んでいると思いますか。あてはまる番号 1つを○で囲んでください。

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 積極的である    | 2. どちらかといえば積極的である |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば消極的である |
| 5. 消極的である    |                   |

問9 立川市の将来の理想的な環境イメージについて、あなたの考えに近いものは何ですか。あてはまる番号を 3つまで○で囲んでください。

- |                                       |                  |
|---------------------------------------|------------------|
| 1. 自然や緑が豊かなまち                         | 2. 空気や水がきれいなまち   |
| 3. 農地が保全されているまち                       | 4. 歴史、文化を大切にするまち |
| 5. 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進でゴミ減量が進んだまち |                  |
| 6. 再生可能エネルギーの利用が多いまち                  | 7. 省エネルギーが進んだまち  |
| 8. 地域の環境保全活動が盛んなまち                    | 9. 公共交通機関の充実したまち |
| 10. 災害に強く安全に住み続けられるまち                 |                  |
| 11. その他（ ）                            |                  |

問10 立川市内の身近な自然や環境で、将来に向けて残したい場所がある場合は、具体的な地名とその理由をご記入ください。

地名	理由
例) 根川緑道	澄み切った水のせせらぎに癒されるから

◆立川市の環境の満足度と重要度についてお伺いします◆

問 1 1 立川市の環境について、どのように感じていますか。各項目の満足度【A】と重要度【B】について、あてはまる番号 1~5 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目	【A】満足度					【B】重要度				
	満 足	やや 満足	普 通	やや不 満	不 満	重要 である	やや重要 である	どちらとも いえません	あまり重要 でない	重要 でない
記入例 ⇒	5	4	③	2	1	5	4	3	②	1
① 川や水路の水のきれいさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
② 雑木林等の自然の豊かさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③ 農地・土との親しみやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④ 生きもの（野鳥・昆虫等）との親しみやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤ 河川・用水・湧水等の水辺との親しみやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥ 公園・緑道・遊歩道との親しみやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦ 住まいのまわりの清潔さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧ 文化・歴史とのふれあいやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨ 電車、バス、モノレール等の交通の便のよさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩ 空気のきれいさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪ 水がきれいに保たれている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑫ 住まいのまわりの静けさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑬ ごみの減量が進み、適切に収集・処理されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑭ 資源が活用され、リサイクルが積極的に行われている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑮ 省エネ等、温室効果ガスが削減できる暮らしができています	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑯ 太陽光など再生可能エネルギーが活用された暮らしができています	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑰ 風水害や土砂災害などの対策がされており、安心して暮らすことができます	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑱ 環境学習の機会がある	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑲ 環境やごみに関する行政情報の入手のしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

◆環境に関する取組状況についてお伺いします◆

問 1 2 環境に関して、普段あなたが取り組んでいることを教えてください。それぞれの取組について、あてはまる番号 1～5 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

取組の内容	いつも 行っている	時々 行っている	今は行っていないが、今後行いたい	今も 今後も 行わない	該当 しない
記入例 ⇒	1	②	3	4	5
① 照明や OA 機器等はこまめにスイッチを切る	1	2	3	4	5
② エアコン等を使用するときは、温度設定に気を付けている	1	2	3	4	5
③ 冷蔵庫のドアの開閉は、回数や時間を減らすようにする	1	2	3	4	5
④ 家庭で使用した電気、ガス、ガソリンなどの状況を把握している	1	2	3	4	5
⑤ 外出するときは、マイカーを控え、徒歩や自転車、公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5
⑥ エコドライブ（加速減速の少ない運転をする、ムダなアイドリングをしない等）を実践している	1	2	3	4	5
⑦ 不要・過剰な包装は断る	1	2	3	4	5
⑧ リサイクル可能なもの、詰め替え製品や再生品を購入する	1	2	3	4	5
⑨ 買い物をするときは、エコマークなどの環境ラベルを参考にする	1	2	3	4	5
⑩ 買い物の際にはマイバッグを持参する	1	2	3	4	5
⑪ 地元産の農産物を購入するなど地産地消を実践している	1	2	3	4	5
⑫ 食品ロス（まだ食べられるのに廃棄される食材）のないよう食材は使いきる	1	2	3	4	5
⑬ 生ごみはよく水を切って出す	1	2	3	4	5
⑭ 雨水をためて庭の水やり、清掃、打ち水に使用する	1	2	3	4	5
⑮ 食用油は処理剤や新聞紙などに浸み込ませて可燃ごみとして出す	1	2	3	4	5
⑯ 資源とごみの分別を徹底する	1	2	3	4	5
⑰ 近隣への生活騒音などに配慮している	1	2	3	4	5
⑱ 風水害に備えて自宅や職場周辺のハザードマップを確認している	1	2	3	4	5
⑲ 暑さ指数(WBGT)を確認して、熱中症対策をしている	1	2	3	4	5
⑳ ごみ拾いなどのまちの美化活動に参加する	1	2	3	4	5
㉑ 環境に関する学習講座、講演会、自然観察会に参加している	1	2	3	4	5
㉒ 行政の環境政策や政党の環境への考え方を注視している	1	2	3	4	5
㉓ 家族、友人、同僚などを巻き込んで環境に対してよいことに取り組んでいる	1	2	3	4	5
㉔ みどりを守るボランティア活動に参加する	1	2	3	4	5

問13 問12で1つ以上「今も今後も行わない」と回答した方にご質問します。取り組むのは難しい理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 手間がかかる	2. 効果がわからない	3. 忘れてしまう
4. 特に理由はない	5. その他 ( )	

問14 地球温暖化対策につながる次の項目について、あなたの世帯で導入しているものがありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

項目	導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定はないが、関心はある	関心はない、または該当しない
記入例 ⇒	①	2	3	4
① LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
② 電力消費や待機電力の少ない家電製品	1	2	3	4
③ ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	1	2	3	4
④ 壁、床、天井などの断熱	1	2	3	4
⑤ エコジョーズ、エコキュートなど、効率の良い給湯器	1	2	3	4
⑥ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）	1	2	3	4
⑦ 住宅用太陽熱利用システム	1	2	3	4
⑧ 住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4
⑨ 家庭用蓄電池システム	1	2	3	4
⑩ HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）※1	1	2	3	4
⑪ 再生可能エネルギー由来の電力（電力会社の切り替え）	1	2	3	4
⑫ HV（ハイブリッド車）※2	1	2	3	4
⑬ PHV（プラグイン・ハイブリッド車）※3	1	2	3	4
⑭ EV（電気自動車）	1	2	3	4
⑮ 雨水浸透・貯留設備	1	2	3	4
⑯ 地中熱利用システム	1	2	3	4
⑰ ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)※4	1	2	3	4

※1 HEMS：家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。

※2 HV：2つ以上の動力源を備えた自動車のことで、ここでは、ガソリンで動くエンジンと電気でも動くモーターの2つの動力源を備えた自動車のこと。

※3 PHV：搭載したバッテリー（蓄電池）に外部から給電（充電）できるハイブリッド自動車のこと。災害時には外部給電機能を使って予備電源としても利用可能。

※4 ZEH：高い断熱性能をベースに、高効率機器による省エネ、太陽光発電などによる創エネを組み合わせること、住宅のエネルギー年間消費量が実質おおむねゼロになる家のこと。

問15 問14で1つ以上「関心はない、または該当しない」と回答した方にご質問します。理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 初期コストがかかる	2. 効果がわからない
3. 借家や集合住宅のため設置できない	4. どのようなものかわからない
5. 地球温暖化問題に関心がない	6. 特に理由はない
7. その他 ( )	

問16 市の環境に関する情報をどのような方法で入手していますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 広報たちかわ	2. 市のホームページ
3. 市や自治会の掲示板	4. 市施設を利用した際のチラシ等
5. 町内会・自治会の回覧	6. 友人・知人から
7. 学校から	8. 市の公式 SNS*から
9. その他 ( )	

※ ここでいう市の公式 SNS は、「立川市公式 LINE (ライン)」「立川市公式 X (旧ツイッター)」「立川市分野別 Instagram (インスタグラム)」「YouTube 立川市動画チャンネル」のこと。

問17 上記以外で入手しやすい方法がありますか。ご自由にご記入ください。

--

**◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にご記入ください。◆**

--

**アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査票を三つ折りにして返信用封筒に入れ、  
令和5年10月6日(金)までにご投函ください。**



### 3 アンケート調査票（事業者向け）

# 立川市の環境についての事業者アンケート調査

事業者の皆様には、日ごろより、立川市の環境行政の推進にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成 27 年度に「立川市第 2 次環境基本計画」を策定し、環境の保全及び創造と地球温暖化対策に関する施策を推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を受け、令和 7 年度を初年度とする「立川市第 3 次環境基本計画及び立川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況などをお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和 5 年 9 月

立川市長 酒井 大史



立川市第 2 次環境基本計画（改定）

- ◆ 立川市内の事業所から 400 事業所を抽出しています。
- ◆ 貴事業所の環境活動全般について把握されている部署でご回答ください。
- ◆ 回答いただきました内容は、本調査の目的及び今後予定する意見交換以外に使用することはありません。なお、アンケートの結果については統計的に処理したうえで、市ホームページ等で公開します。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。

## ＜ご回答の方法＞

### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。なお、返信用封筒による返送先は下記の「調査委託先」となっています。

### ② スマートフォン・WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/j5Wu1armqmsLhKDM9>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。



ご回答は、**10月6日(金)** までをお願いいたします。

### ＜調査についての問合せ先＞

立川市環境下水道部環境対策課

〒190-8666 立川市泉町 1156-9

電話：(042) 523-2111（内線：2243）

メール：[kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp](mailto:kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp)

### ＜調査委託先＞

株式会社ナレッジリール

〒105-0011 港区芝公園 1 丁目 1-1

住友不動産御成門タワー 7F

電話：(03) 6450-1877

◆貴事業所のことについてお伺いします◆

問1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を1つだけ○（兼業の場合、売上げの割合が高いもの）で囲んでください。

- |           |            |           |               |
|-----------|------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業  | 2. 建設業     | 3. 製造業    | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業  | 6. 運輸業     | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業     |
| 9. 不動産業   | 10. 飲食・宿泊業 | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業  |
| 13. サービス業 | 14. その他（   |           | ）             |

問2 貴事業所の従業員数について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 1～9人   | 2. 10～19人   | 3. 20～49人 |
| 4. 50～99人 | 5. 100～299人 | 6. 300人以上 |

問3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |         |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 若葉町  | 2. 幸町   | 3. 栄町   | 4. 柏町   | 5. 高松町  |
| 6. 曙町   | 7. 富士見町 | 8. 緑町   | 9. 泉町   | 10. 羽衣町 |
| 11. 錦町  | 12. 柴崎町 | 13. 砂川町 | 14. 上砂町 | 15. 一番町 |
| 16. 西砂町 |         |         |         |         |

問4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |                |                |            |
|----------------|----------------|------------|
| 1. 所有物件（事業所独立） | 2. 所有物件（自宅と兼用） | 3. 賃貸、テナント |
|----------------|----------------|------------|

問5 貴事業所が立川市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- |               |             |              |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満       | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上    |              |

◆貴事業所の環境に対する考え方についてお伺いします◆

問6 事業活動における環境保全への取組について、貴事業所の考えにあてはまるものはどれですか。あてはまるものすべて○で囲んでください。

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 企業の社会的責任から不可欠である              | 2. 新しいビジネスチャンスが期待できる  |
| 3. 企業や製品のイメージアップが期待できる           | 4. 省エネルギー等でコストの削減ができる |
| 5. 取引上の要請により、環境保全に取り組まなければいけない   |                       |
| 6. 法令基準に対応するため、環境保全に取り組まなければいけない |                       |
| 7. 環境保全は重要であるが、取り組む必要がないと考えている   |                       |
| 8. その他（                          | ）                     |

**◆ 貴事業所の環境活動についてお伺いします ◆**

問 7-1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、当てはまる番号 1~4 の中から 1つだけ ○ で囲んでください。

項 目		実施中	今後実施する予定	実施する予定はない	該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
②	排水対策の実施	1	2	3	4
③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤	夜間照明などによる光害を防止するための配慮	1	2	3	4
⑥	廃棄物の適正処理	1	2	3	4
⑦	節水の実施	1	2	3	4
⑧	雨水あるいは雑排水の利用	1	2	3	4
⑨	不用品を資源回収に出している	1	2	3	4
⑩	自社製品の下取り、回収の実施	1	2	3	4
⑪	商品の包装（梱包）の簡素化	1	2	3	4
⑫	包装容器の回収	1	2	3	4
⑬	使用済みの原材料や産業活動から出る副産物の有効利用	1	2	3	4
⑭	エコマーク商品や古紙を再利用したコピー用紙など環境にやさしい商品の利用	1	2	3	4
⑮	食品ロス（まだ食べられるのに廃棄される食材）の削減	1	2	3	4
⑯	プラスチックごみの削減・代替品の検討	1	2	3	4
⑰	節電等の省エネルギーの取り組み	1	2	3	4
⑱	省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4
⑲	再生可能エネルギーを考慮した電力会社からの電力購入	1	2	3	4
⑳	エネルギー使用量の削減目標値を設定している	1	2	3	4
㉑	エコドライブの実施	1	2	3	4
㉒	社内（事業者内）での研修の実施	1	2	3	4
㉓	環境に関する消費者への情報公開	1	2	3	4
㉔	敷地内や屋上、壁面の緑化	1	2	3	4
㉕	ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4

問 7-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

問8 貴事業所では、地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1～4の中から1つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	関心はない または 該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
②	省エネ性能の高いエアコン、モニター、パソコンなどの導入	1	2	3	4
③	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
④	ヒートポンプ、潜熱回収などの高効率空調機	1	2	3	4
⑤	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑥	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑦	建築物の断熱設備（二重窓、断熱性能の高い外壁への切替など）	1	2	3	4
⑧	高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑨	BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）※1	1	2	3	4
⑩	HV（ハイブリッド車）※2	1	2	3	4
⑪	PHV（プラグイン・ハイブリッド車）※3	1	2	3	4
⑫	EV（電気自動車）	1	2	3	4
⑬	太陽光発電システム	1	2	3	4
⑭	蓄電池システム	1	2	3	4
⑮	ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）※4	1	2	3	4

※1 BEMS：「ビルエネルギーマネジメントシステム」の略で、建物全体のエネルギー設備を統合的に監視し、自動制御することにより、省エネルギー化や運用の最適化を行う管理システム。

※2 HV：2つ以上の動力源を備えた自動車のことで、ここでは、ガソリンで動くエンジンと電気でも動くモーターの2つの動力源を備えた自動車のこと。

※3 PHV：搭載したバッテリー（蓄電池）に外部から給電（充電）できるハイブリッド自動車のこと。災害時には外部給電機能を使って予備電源としても利用可能。

※4 ZEB：高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを目指した建築物のこと。

問9 貴事業所が、環境活動に取り組んだことで得られた効果は何ですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上	2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上	4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上	6. 特に効果はない
7. その他（	）

問 1 0 貴事業所が、環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題であるとお考えですか。  
あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 消費者・利用者对环境に対する理解向上
2. 取引先对环境に対する理解向上
3. 従業員对环境に対する理解向上
4. 环境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 环境活动推进のための组织体制の整備
8. 企业間の協力・連携体制
9. 课题は特にない
10. その他 ( )

問 1 1 貴事業所において、环境活动を進めるにあたり、市が実施すると望ましいサポート等  
はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 法令等による規制の整備
2. 环境関連の情報提供
3. 环境保全のための助成制度等の充実
4. 市民に対するライフスタイル改善の提案など环境学习の推进
5. 环境に対する技术指导
6. 环境保全への贡献を评价する制度の创设
7. 东京都や他自治体との広域的な取り組み
8. 事業者と連携した啓発活动
9. 特になし
10. その他 ( )

問 1 2 貴事業所では、市の环境に関する情報をどのような方法で入手していますか。あてはまる  
番号すべてを○で囲んでください。

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. 広報たちかわ         | 2. 市のホームページ    |
| 3. 市施設を利用した際のチラシ等 | 4. 商工会議所等の団体から |
| 5. 市の産業担当から       | 6. 知人・仲間から     |
| 7. 市の公式 SNS*から    |                |
| 8. その他 ( )        |                |

\* ここでいう市の公式 SNS は、「立川市公式 LINE (ライン)」「立川市公式 X (旧ツイッター)」「立川市分野別 Instagram (インスタグラム)」「YouTube 立川市動画チャンネル」のこと。

問 1 3 貴事業所では、上記以外で入手しやすい方法はありますか。ご自由にご記入ください。

問 1 4 貴事業所では、地域の環境のためにどのような取組をしていますか。あてはまる番号  
すべてを○で囲んでください。

1. 環境に関する社会貢献的事業（環境イベント、植樹など）を主催している
2. 事業所周辺の清掃活動を定期的実施している
3. 地域の清掃、美化、緑化活動などに参加・協力している
4. 地域の環境イベントなどに参加・協力している
5. 従業員の環境に関するボランティア活動について支援している
6. 環境保全団体等に支援や寄付をしている
7. 生物多様性の保全活動（特定外来生物の駆除など）
8. 特に取り組んでいない
9. その他（ )

問 1 5 貴事業所が、市に協力、支援できる環境に関する活動分野はありますか。あてはまる  
番号すべてを○で囲んでください。

1. 水辺や樹林など自然環境の保全対策
2. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり
3. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
4. 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策
5. 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進
6. 環境教育・環境学習の推進
7. 環境イベントなどの参加
8. 特になし
9. その他（ )

問 1 6 貴事業所が、市に協力、支援できる環境に関する取組はありますか。あてはまる番号  
すべてを○で囲んでください。

1. 寄付金、協賛金などの資金援助
2. 社員の派遣などの人的労力の支援
3. 自社製品の貸与、提供
4. 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供
5. 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供
6. イベント企画、運営ノウハウの提供
7. パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援
8. 特になし
9. その他（ )

◆立川市の環境施策に対する意見や要望、提案等ございましたら、  
ご自由にご記入ください◆

アンケートの質問は以上となります。  
ご協力いただき、ありがとうございました。  
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、  
令和5年10月6日（金）までにご投函ください。

市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、市、計画への意見、要望等を把握するため、来年度、事業者と意見交換を行いたいと考えています。希望される事業者は、下記にご連絡先をご記入ください。市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：

② ご担当部署・ご担当者：

③ 所在地：

④ ご連絡先（TEL）：

（E-mail）：